

# 江別市生涯活躍のまち整備事業 令和5年度取組経過報告(12月末時点)



# 生涯活躍のまち整備事業

令和5年度江別市予算 合計 792万8千円

## ①地域交流事業等 691万9千円

コーディネーター業務等にかかる市の負担分

・地域交流事業等の企画と実施 ..... **A**

・地域団体との連携 ..... **B**

・地域交流施設での活動支援 ..... **C**

・移住相談

・拠点地域や「生涯活躍のまち」に関する情報提供、PR活動  
など

②障がい者就労環境充実のための取組 40万円

- ・福祉事業所合同説明会の開催など……………

D

③「生涯活躍のまち」PR 20万円

- ・PRチラシの作成や自治会回覧や公共施設への配架等

④地域再生協議会運営 40万9千円

- ・会議室使用料、委員報酬等

# ①地域交流事業等

## <定期開催>

CoCoカフェ(多世代交流サロン)

A

毎月第2火曜日に開催。老若男女問わず交流できる場を提供している。

## <実施状況>

実施月	実施回数	参加者数
R5 4月	1回	27名
5月	1回	19名
6月	1回	30名
7月	1回	25名
8月	1回	18名
9月	1回	21名
10月	2回★	116名
11月	1回	21名
12月	1回	23名
合計	10回	300名

★2回のうち、1回は大麻銀座商店街でコラボ実施

R3~4年度実績(累計)  
実施回数 20回 参加者数 547名



## あさのわひろば(地域あそびのひろば)

江別市子育て支援室が実施

毎月第1・第3月曜日に開催。  
未就学児を対象にしたあそび場と保護者同士が交流できる場を提供。

### <実施状況>

R3～4年度実績(累計)

実施回数 28回 参加者数 342名



実施月	実施回数	参加者数
R5 4月	1回	6名
5月	2回	10名
6月	2回	10名
7月	1回	10名
8月	2回	20名
9月	1回	17名
10月	2回	26名
11月	2回	12名
12月	2回	16名
合計	15回	127名

## あそびの会inココルクえべつ

ココルクえべつが独自実施

毎月第1日曜日に開催。電車やくるまのおもちゃを走らせることのできる大きなコースや、カードゲームなどを用意して、子ども達に遊び場を提供。

R3～4年度実績(累計)

実施回数 18回 参加者数 688名

<実施状況>

実施月	実施回数	参加者数
R5 4月	1回	54名
5月	1回	32名
6月	1回	12名
7月	1回	18名
8月	1回	42名
9月	1回	38名
10月	1回	2名
11月	1回	10名
12月	1回	20名
合計	9回	228名





# 重度肢体不自由児者・医療的ケア児親子交流サロン つながるカフェany

ココルクえべつが独自実施

毎月第2土曜日に開催。障がいのあるお子さんや保護者の方々の交流サロン。

R3～4年度実績(累計)  
実施回数 17回 参加者数 335名



## <実施状況>

実施月	実施回数	参加者数
R5 4月	1回	31名
5月	1回	23名
6月	1回	23名
7月	1回	24名
8月	1回	21名
9月	1回	17名
10月	1回	23名
11月	1回	19名
12月	1回	29名
合計	9回	210名



## < 随時開催 >

読書でつながるイベント

A

### ○えほんのばくりっこ

家庭にある読み終えた絵本や児童書を、会場にある絵本と交換できるイベント。  
同会場で行った、サービス付き高齢者向け住宅の入居者による読み聞かせも大好評。

令和5年12月10日(日)開催(参加者198名)  
令和6年2月18日(日)開催予定

※R3実績 参加者 100名  
※R4実績 参加者 302名

### ○ブックストリート

※R3実績 参加者 341名  
(R3は読書会も開催)  
※R4実績 参加者 179名



## 昭和のくらしタイムスリップ

A

### ○子ども盆踊り

昭和27年に市内の教員であった坪松一郎氏が作詞した「子ども盆踊り」、子どもも大人もみんなで盆踊りを踊ったほか、紙芝居やミニ縁日も実施。

【開催日・参加者】

令和5年 8月26日(土)開催(参加者約300名)

※ R4実績 参加者506名



### ○おもひで写真展

市内で写した、昔の懐かしい写真を募集し、ココルクえべつや大麻銀座商店街に展示。昔の学校の写真を見ながら校歌を口ずさんだり、商店の写真を指さして昔を懐かしむ来場者が多数。

【開催日・参加者】

ココルクえべつ:令和5年10月13日(金)～

10月23日(月)開催(参加者148名)

大麻銀座商店街:令和5年10月28日(土)開催(参加者約400名)

### ○「たべるをつくる」プロジェクト

※R3～4年度実施

若手メンバーが企画実施した「食」を通じて世代間の交流を生み出す。

江別産食材を使用したおかきや食にまつわるエピソードレシピ集を配布。





## もったいないいでない会

A

### ○牛乳パックでおもちゃを作ろう

牛乳パックを使って、びっくり箱やぶんぶんゴマを親子で作成。あさのわ保育園の子どもたちも参加。

【開催日・参加者】

令和5年 6月14日(水)開催(参加者18名)



### ○ココルクえべつ×アジパンダ食堂

味の素株式会社がR5年度から実証実験として実施している「アジパンダ食堂」と提携し、味の素から無償提供を受けたフードロス商品をココルクえべつの来場者等向けに販売し、その売り上げを、

- ・「みんなの食堂」開催
- ・「いずみ野小学校地域ふれあい食堂」や、味の素実証実験参加団体に活動サポート資金提供として活用



### ○資源循環マーケット

キッチンカーフェスの開催に合わせ、古着の量り売りや環境にやさしい商品の販売などを実施

【開催日・参加者】

令和5年 9月30日(土)開催(参加者約400名)



「とくい」と「ありがとう」をつなぐプロジェクト⇒  
「やってみたい」企業マッチングプロジェクトへ

A

○「とくい」と「ありがとう」をつなぐ茶話会

昨年度に実施した茶話会で昔遊びやおやつの作り方を教えてもらった中学生が、今度は、スマホの使い方をレクチャー。簡単な動作によるTikTokの動画作成や写真撮影の極意を伝授。

令和5年6月12日(月)～8月30日(水) 計3回開催(参加者33名)



《目指す場所》

・高齢者の生きがいづくり。企業から支援を受けられるスキームを構築して自走できる状況を目指す。

《やってみた結果》

- ・高齢者にとって「とくい」があることを言い出すのは、ハードルが高い。(奥ゆかしい)
- ・企業は「とくい」と「ありがとう」をつなぐよりも、「やってみたい」ことを応援したい

参加型アート大作戦



※展示は3月まで

アート制作を通じて、「やってみたい」「やってみたかった」ことを募集。下校中の中学生や茶話会の高齢者など、レンガ大の板に色塗りと「やってみたい」ことを書いてもらうことでアートに参加。

令和5年8月14日(月)～9月11日(月)  
計4回開催(参加者36名)

○大塚銀座商店街で「やってみたい」集めと事例紹介

企業とマッチングした場合の事例を提示しながら「やってみたい」「やってみたかった」を集める。

令和6年3月16日(土)開催予定

R6年度以降は、  
「『やってみたい』企業マッチングプロジェクト」として、  
えべつ観光協会が引き継いで実施。(ココルクえべつの取組から卒業)

## 大学連携

# B

### ○ジモガク(学生地域定着自治体連携事業)

地域交流イベントにて学生ボランティアが活動。  
CoCoカフェ(多世代交流サロン)とあそびの会  
(12月末時点活動延べ人数 36名)

※R3実績 21名、R4実績 73名



### ○「介護予防実践演習」inココルクえべつ

(北翔大学生涯スポーツ学部健康福祉学科 小田教授)

地域住民を対象とした介護予防プログラムを授業の実践演習  
の一つとして学生が企画して実施。(午前と午後に分けて2回)  
令和6年2月21日(水)開催予定。

※R3実績 17名、R4実績 23名



### ○大学の授業と連携した交流農園の土壌改良

(酪農学園大学農食環境学群循環農学類 小八重准教授)

授業の一環で、交流農園の水はけを良くするため暗渠を敷設  
したほか、市内事業者と連携して研究している豆腐かすを用  
いた堆肥を交流農園に散布。

また、学生が育てた苗の販売会も同時に実施(とわの森三愛  
高校の生徒も参加)

実 習:令和5年5月19日(金)、26日(金) 参加者 61名

販売会:令和5年5月20日(土) 参加者 45名





## 小中学校連携

# B

### ○施設見学

- ・大麻東小学校  
令和6年2月8日(木)

### ○作品展示

- ・大麻中学校  
令和5年3月15日(水)～4月12日(水)
- ・大麻泉小学校  
令和5年12月25日(月)～令和6年1月26日(金)
- ・大麻東中学校  
令和6年1月5日(金)～2月9日(金)

### ○各種会議

- ・小中学校校長会・教頭会  
令和5年7月6日(木)、7月14日(金)

### ○交流農園(大麻東中学校特別支援学級)

- ・花苗植え 令和5年6月6日(火)
- ・ボタニカルキャンドル講習会 令和6年2月16日(金)予定

### ○職場体験学習

- ・大麻東中学校 令和5年10月17日(火)～18日(水)
- ・中央中学校 令和5年10月19日(木)～20日(金)
- ・大麻中学校 令和5年10月24日(火)～25日(水)

### ○校外学習

- ・中央中学校 令和5年10月4日(水)  
特別支援学級生徒のバス乗降及びうどん券売機の体験



## 健康増進活動

○【再掲】大学と連携した介護予防プログラム  
令和6年2月21日(水)開催予定。

B

○健康に関する講演

ココルクえべつが独自開催

薬剤師会による、薬に関する講演  
令和5年7月10日(月)(参加者 15名)

○ラジオ体操

ココルクえべつが独自開催

近隣自治会との交流ラジオ体操。  
令和5年7月～9月 (参加者 315名)

○CoCoDE体操

ココルクえべつが独自開催

大麻第一地域包括支援センターと連携し、地域  
住民を対象に実施。  
令和5年4月～ (12月末時点参加者 172名)

ココルクえべつが独自開催

○認知症予防のためのアニマルセラピー

札幌どうぶつ専門学校によるアニマルセラピー  
を実施。セラピー犬との触れ合いによる、認知症  
予防を期待。  
令和5年10月5日(木)





## ボランティア活動

C

拠点地域における地域住民や市内大学生のボランティア参加を推進

- ・イベント、交流事業、芝刈りなどのボランティア活動

参加者 121名

※R3実績 68名、R4実績 162名

内、ジモガク(学生地域定着自治体連携事業)を通じた参加者数は、36名

※R3実績 21名、R4実績 73名



## 交流農園

C

- ・とわの森三愛高校より花苗提供
- ・酪農学園大学(小八重准教授)の授業と連携した交流農園の土壌改良(再掲)
- ・大麻東中学校特別支援学級の協力  
花苗植え付け作業、ドライフラワーを使ったボタニカルキャンドル講習会(令和6年2月16日(金)開催予定)



## その他地域交流イベント

ココルクえべつが独自開催

### ○ビアガーデンinココルクえべつ

交流広場や駐車場を活用して、椅子やレジャーシートを準備。DJブース、キッチンカーや子ども向けの縁日も。ココルクえべつの入所者とその家族をはじめ、多くの地域住民が訪れ、にぎやかで楽しいひとときに。

【開催日・参加者数】

令和5年7月22日(土) 約1000名が来場。

### ○キッチンカーフェス

キッチンカーによる移動販売を実施。

酪農学園大学の先生と学生による窯焼きピザも出店したほか、同時に「もったいないんでない会」として、環境にやさしい商品の販売や古着の量り売り、農福連携の福祉施設で作られている野菜販売も。

【開催日・参加者数】

令和5年9月30日(土) 約400名来場。





## ②障がい者就労環境充実のための取組

D

### 福祉事業所見学会

江別市障がい福祉課と江別市自立支援協議会と連携して実施。障がい者雇用に興味がある企業及び就労を考えている本人や保護者を対象として、見学会を実施。

【開催日・参加者】

・令和5年6月24日(土)・・・参加者 企業2名、保護者等11名



### 福祉事業所合同説明会

江別市障がい福祉課と江別市自立支援協議会と連携して実施。福祉事業所の利用を考えているご本人やその家族、支援している方などを対象として、福祉事業所の役割やサービス、活動内容等の情報を提供。

【開催日・参加者】

・令和5年9月10日(日)・・・参加者26名



### 「企業」と「福祉」の情報交換会 (江別市自立支援協議会主催)

障がい者が働きやすい環境づくりや、障がい者雇用率の向上を目指す市内福祉事業所と企業が情報交換を行う。

【開催日・参加者】

令和5年10月24日(火) 参加者24名

